

吸収合併に係る事後開示書面

2025年4月2日

フィード・ワン株式会社

2025年4月2日

神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1番2号
フィード・ワン株式会社
代表取締役 庄司 英洋

吸収合併に係る事後開示書面

(会社法第801条第1項及び会社法施行規則第200条に基づく事前備置書類)

フィード・ワン株式会社（以下、「甲」という。）、苫小牧飼料株式会社（以下、「乙」という。）及び東北飼料株式会社（以下、「丙」という。）は、それぞれ取締役会の決議を経て、2024年9月26日に合併契約書を締結し、2025年4月1日を効力発生日とする吸収合併（以下、「本件吸収合併」という。）を行いましたので、下記の通り開示をいたします。

なお、本件吸収合併は完全親子会社間の無対価合併であり、甲（吸収合併存続会社）においては会社法第796条第2項に定める簡易合併、乙及び丙（吸収合併消滅会社）においては会社法第784条第1項に定める略式合併となります。

記

1. 吸収合併が効力を生じた日（会社法施行規則第200条第1号）

2025年4月1日

2. 乙（吸収合併消滅会社）における法定手続の経過に関する事項

（会社法施行規則第200条第2号）

（1）株主の差止請求手続の経過（会社法第784条の2）

乙（吸収合併消滅会社）は、甲（吸収合併存続会社）の完全子会社であったため、反対株主の差止請求について該当事項はありません。

（2）反対株主の株式買取請求手続の経過（会社法第785条）

乙（吸収合併消滅会社）は、甲（吸収合併存続会社）の完全子会社であったため、反対株主の差止請求について該当事項はありません。

（3）新株予約権買取請求手続の経過（会社法第787条）

乙（吸収合併消滅会社）は、新株予約権を発行していないため、該当事項はありません。

（4）債権者の異議手続の経過（会社法第789条）

乙（吸収合併消滅会社）は、会社法第789条の規定に従い、2024年11月8日付の官報及び催告書により、債権者に対して本合併に対する異議申述の公告を行いました。が、申述期限までに異議を申し出た債権者はありませんでした。

3. 丙（吸収合併消滅会社）における法定手続の経過に関する事項

（会社法施行規則第 200 条第 2 号）

（1）株主の差止請求手続の経過（会社法第 784 条の 2）

丙（吸収合併消滅会社）は、甲（吸収合併存続会社）の完全子会社であったため、反対株主の差止請求について 該当事項はありません。

（2）反対株主の株式買取請求手続の経過（会社法第 785 条）

丙（吸収合併消滅会社）は、甲（吸収合併存続会社）の完全子会社であったため、反対株主の差止請求について 該当事項はありません。

（3）新株予約権買取請求手続の経過（会社法第 787 条）

丙（吸収合併消滅会社）は、新株予約権を発行していないため、該当事項はありません。

（4）債権者の異議手続の経過（会社法第 789 条）

丙（吸収合併消滅会社）は、会社法第 789 条の規定に従い、2024 年 1 月 8 日付の官報及びデリー東北により、債権者に対して本合併に対する異議申述の公告を行いました。申述期限までに異議を申し出た債権者はありませんでした。

4. 甲（吸収合併存続会社）における法定手続の経過に関する事項

（会社法施行規則第 200 条第 3 号）

（1）株主の差止請求手続の経過（会社法第 796 条の 2）

本合併は会社法第 796 条第 2 項の規定に基づく簡易合併であるため、該当事項はありません。

（2）反対株主の株式買取請求手続の経過（会社法第 797 条）

本合併は会社法第 796 条第 2 項の規定に基づく簡易合併であるため、該当事項はありません。

（3）債権者の異議手続の経過（会社法第 799 条）

会社法第 799 条の規定に従い、2024 年 1 月 8 日付の官報及び電子公告により、債権者に対して本合併に対する異議申述の公告を行いました。申述期限までに異議を申し出た債権者はありませんでした。

5. 本合併により甲（吸収合併存続会社）が乙及び丙（吸収合併消滅会社）から承継した重要な権利義務に関する事項（会社法施行規則第 200 条第 4 号）

甲（吸収合併存続会社）は、効力発生日である 2025 年 4 月 1 日をもって、本合併契約の定めに従い、乙及び丙（吸収合併消滅会社）の資産、負債その他の権利義務の一切を承継いたしました。

6. 会社法第 782 条第 1 項の規定により吸収合併消滅会社が備え置いた書面に記載された事項（会社法施行規則第 200 条第 5 号）

添付のとおりです。

7. 会社法第 921 条の変更の登記をした日（会社法施行規則第 200 条第 6 号）

2025 年 4 月 1 日

8. 上記のほか本合併に関する重要な事項（会社法施行規則第 200 条第 7 号）

甲（吸収合併存続会社）は、会社法第 796 条第 2 項の規定に基づき、本合併契約について会社法第 795 条第 1 項に定める株主総会の承認を得ずに本合併を行いました。

なお、会社法第 796 条第 3 項の規定に従い、2024 年 11 月 8 日付の官報及び電子公告により、甲（吸収合併存続会社）の株主に対して、本合併に関する公告を行ったところ、甲（吸収合併存続会社）の株主から本合併に対する反対の意思の通知はありませんでした。

以 上

添付書面

吸収合併に係る事前開示書面

2024年11月8日

フィード・ワン株式会社

苫小牧飼料株式会社

東北飼料株式会社

2024年11月8日

神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1番2号
フィード・ワン株式会社
代表取締役 庄司 英洋

北海道苫小牧市晴海町43番45
苫小牧飼料株式会社
代表取締役 高松 裕司

青森県八戸市大字河原木字海岸24番地8
東北飼料株式会社
代表取締役 平内 剛

吸収合併に係る事前開示書面

(吸収合併存続会社：会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条に基づく事前備置書類)

(吸収合併消滅会社：会社法第782条第1項及び会社法施行規則第182条に基づく事前備置書類)

フィード・ワン株式会社（以下、「甲」という。）、苫小牧飼料株式会社（以下、「乙」という。）及び東北飼料株式会社（以下、「丙」という。）は、それぞれ取締役会の決議を経て、2024年9月26日に合併契約書を締結し、2025年4月1日を効力発生日とする吸収合併（以下、「本件吸収合併」という。）を行うことといたしましたので、本件吸収合併に関する事前開示を行います。

なお、本件吸収合併は完全親子会社間の無対価合併であり、甲（吸収合併存続会社）においては会社法第796条第2項に定める簡易合併、乙及び丙（吸収合併消滅会社）においては会社法第784条第1項に定める略式合併となります。

記

1. 吸収合併契約の内容（会社法第794条第1項）

【別紙1】及び【別紙2】の通りです。

2. 合併対価の相当性に関する事項（会社法施行規則第191条第1号）

完全親子会社間の合併につき、本合併において合併対価の交付は行いません。

3. 合併対価について参考となるべき事項

該当事項はございません。

4. 新株予約権に関する事項（会社法施行規則第191条第2号）

該当事項はございません。

5. 最終事業年度に係る計算書類等に関する事項（会社法施行規則第 191 条第 3 号及び第 5 号）

（1）吸収合併存続会社である甲の最終事業年度に係る計算書類等

甲は金融商品取引法による有価証券報告書を関東財務局に提出しておりますので、最終事業年度に係る貸借対照表等につきましては、金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（EDINET）によりご覧いただけます。

なお、最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他会社財産の状況に重要な影響を与える事象は発生しておりません。

（2）吸収合併消滅会社である乙の最終事業年度後に係る計算書類等

乙の最終事業年度に係る計算書類等は、【別紙 3】の通りです。

なお、最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他会社財産の状況に重要な影響を与える事象は発生しておりません。

（3）吸収合併消滅会社である丙の最終事業年度後に係る計算書類等

丙の最終事業年度に係る計算書類等は、【別紙 4】の通りです。

なお、最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他会社財産の状況に重要な影響を与える事象は発生しておりません。

6. 債務の履行の見込みに関する事項（会社法施行規則第 191 条第 6 号）

本件吸収合併効力発生日後の吸収合併存続会社である甲の資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本件吸収合併後の甲の収益状況及びキャッシュ・フローの状況について、甲の債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。

従いまして、本件吸収合併後における甲の債務については履行の見込みがあると判断いたします。

7. 備置き開始後の変更に関する事項

事前開示開始日後に上記に掲げる事項に変更が生じたときは、変更後の当該事項につき別途書面を備え置いて開示することといたします。

以 上



吸収合併契約書

フィード・ワン株式会社（以下、「甲」という。）及び 苫小牧飼料株式会社（以下、「乙」という。）は、次の通り吸収合併契約（以下、「本契約」という。）を締結する。

第1条（合併の方法）

甲及び乙は、本契約に定めるところに従い、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として吸収合併（以下、「本合併」という。）を行い、甲は本合併により乙の権利義務の全部を継承し、乙は解散する。

第2条（商号及び本店所在地）

甲及び乙の商号及び本店所在地は、次の各号に掲げるとおりである。

（1） 甲（吸収合併存続会社）

神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1番2号
フィード・ワン株式会社

（2） 乙（吸収合併消滅会社）

北海道苫小牧市晴海町43番45
苫小牧飼料株式会社

第3条（合併対価の交付及び割当）

甲は、この合併に際して、乙の株主に対して一切の対価を交付しない。

第4条（効力発生日）

本合併の効力発生日は、2025年4月1日とする。ただし、本合併の手續の進行に応じ、必要がある場合には甲及び乙は合意の上、これを変更することができる。

第5条（合併契約の承認）

本合併は、甲においては会社法第796条第2項に定める簡易合併の手續により、乙においては同法第784条第1項に定める略式合併の手續により、それぞれ本契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものとする。

第6条（会社財産等の引継）

乙は、効力発生日において、乙の一切の資産、負債その他の権利義務を甲に引き継ぎ、甲はこれを承継する。

第7条（従業員の処遇）

甲は、効力発生日における乙の雇用する全従業員を甲の従業員として引き続き雇用する。

第8条（善管注意義務）

甲及び乙は、本契約締結後効力発生日に至るまで、善良なる管理者の注意をもってそれぞれの業務の執行及び財産の管理、運営を行う。

第9条（合併条件の変更等）

本契約締結の日から効力発生日までの間において、天災地変その他の事由により、甲又は乙のいずれかの資産状態又は経営状態に重大な変動が生じた場合、本合併の実行に重大な支障となる事態が生じた場合、その他本合併の目的の達成が著しく困難となった場合には、甲乙間で協議し合意の上、本合併の条件その他の内容を変更し又は本契約を解除することができる。

第10条（協議事項）

本契約に定める事項のほか、本合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従い、甲乙間の協議の上、定める。

本契約の成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙各1通を保有する。

2024年9月26日

甲 神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1番2号
フィード・ワン株式会社
代表取締役 庄司 英洋



乙 北海道苫小牧市晴海町43番45
苫小牧飼料株式会社
代表取締役 高松 裕司





吸収合併契約書

フィード・ワン株式会社（以下、「甲」という。）及び 東北飼料株式会社（以下、「乙」という。）は、次の通り吸収合併契約（以下、「本契約」という。）を締結する。

第1条（合併の方法）

甲及び乙は、本契約に定めるところに従い、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として吸収合併（以下、「本合併」という。）を行い、甲は本合併により乙の権利義務の全部を継承し、乙は解散する。

第2条（商号及び本店所在地）

甲及び乙の商号及び本店所在地は、次の各号に掲げるとおりである。

（1）甲（吸収合併存続会社）

神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1番2号
フィード・ワン株式会社

（2）乙（吸収合併消滅会社）

青森県八戸市大字河原木字海岸24番地8
東北飼料株式会社

第3条（合併対価の交付及び割当）

甲は、この合併に際して、乙の株主に対して一切の対価を交付しない。

第4条（効力発生日）

本合併の効力発生日は、2025年4月1日とする。ただし、本合併の手續の進行に応じ、必要がある場合には甲及び乙は合意の上、これを変更することができる。

第5条（合併契約の承認）

本合併は、甲においては会社法第796条第2項に定める簡易合併の手續きにより、乙においては同法第784条第1項に定める略式合併の手續きにより、それぞれ本契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものとする。

第6条（会社財産等の引継）

乙は、効力発生日において、乙の一切の資産、負債その他の権利義務を甲に引き継ぎ、甲はこれを承継する。

第7条（従業員の処遇）

甲は、効力発生日における乙の雇用する全従業員を甲の従業員として引き続き雇用する。

第8条（善管注意義務）

甲及び乙は、本契約締結後効力発生日に至るまで、善良なる管理者の注意をもってそれぞれの業務の執行及び財産の管理、運営を行う。

第9条（合併条件の変更等）

本契約締結の日から効力発生日までの間において、天災地変その他の事由により、甲又は乙のいずれかの資産状態又は経営状態に重大な変動が生じた場合、本合併の実行に重大な支障となる事態が生じた場合、その他本合併の目的の達成が著しく困難となった場合には、甲乙間で協議し合意の上、本合併の条件その他の内容を変更し又は本契約を解除することができる。

第10条（協議事項）

本契約に定める事項のほか、本合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従い、甲乙間の協議の上、定める。

本契約の成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙各1通を保有する。

2024年9月26日

甲 神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1番2号
フィード・ワン株式会社
代表取締役 庄司 英洋



乙 青森県八戸市大字河原木字海岸24番地8
東北飼料株式会社
代表取締役 平内 剛



決算報告書

(第 31 期)

自 2023年 4月 1日
至 2024年 3月 31日

苫小牧飼料株式会社

苫小牧市晴海町 4 3 番 4 5

貸借対照表

2024年 3月 31日

(当期会計期間末)

苫小牧飼料株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	397,620,868	短期借入金	290,000,000
売掛金	134,531,216	一年以内返済予定長期借入金	589,947,282
製品	9,314,998	未払金	21,521,390
貯蔵品	68,161,452	未払消費税	41,665,900
前払費用	4,681,412	未払費用	98,601,142
未収金	1,189,563	未払法人税等	39,481,200
その他流動資産	39,500	預り金	528,708
流動資産合計	615,539,009	賞与引当金	12,233,400
【固定資産】		その他流動負債	700,000
(有形固定資産)		流動負債合計	1,094,679,022
建物	414,449,725	【固定負債】	
建物付属設備	57,470,035	長期借入金	1,495,723,228
構築物	75,878,874	退職給付引当金	46,915,120
機械装置	1,325,304,752	固定負債合計	1,542,638,348
車輛及び運搬具	447,606	負債合計	2,637,317,370
工具器具及び備品	10,314,783		
土地	632,532,100		
建設仮勘定	2,702,701		
有形固定資産合計	2,519,100,576	純資産の部	
(無形固定資産)		科 目	金 額
ソフトウェア	20,433,842	【株主資本】	
電話加入権	11	資本金	200,000,000
無形固定資産合計	20,433,853	【利益剰余金】	
(投資その他の資産)		(その他利益剰余金)	(350,742,584)
出資金	610,000	繰越利益剰余金	350,742,584
長期前払費用	11,300,750	利益剰余金合計	350,742,584
繰延税金資産 (固)	21,018,766	株主資本合計	550,742,584
敷金及び保証金	57,000		
投資その他の資産合計	32,986,516	純資産合計	550,742,584
固定資産合計	2,572,520,945	負債純資産合計	3,188,059,954
資産合計	3,188,059,954		

損 益 計 算 書

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日

(当期累計期間)

苫小牧飼料株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	
【売上高】		
売上高	1,495,842,923	
売上高合計		1,495,842,923
【売上原価】		
期首製品棚卸高	8,297,561	
期末製品棚卸高	9,314,998	
当期製品製造原価	1,298,718,476	1,297,701,039
売上総利益		198,141,884
【販売費及び一般管理費】		22,289,949
営業利益		175,851,935
【営業外収益】		
受取利息	2,457	
受取配当金	400	
その他営業外収益	13,530,651	
営業外収益合計		13,533,508
【営業外費用】		
支払利息	14,316,951	
その他営業外費用	720,557	
営業外費用合計		15,037,508
経常利益		174,347,935
【特別利益】		
固定資産売却益	970,076	
特別利益合計		970,076
【特別損失】		
固定資産除却損	514,084	
固定資産減損損失	2,998	
特別損失合計		517,082
税引前当期純利益		174,800,929
法人税・住民税及び事業税	39,481,652	
法人税等調整額	5,116,941	
法人税等合計		44,598,593
当期純利益		130,202,336

製造原価報告書

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日

(当期累計期間)

苫小牧飼料株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	
材料費合計		0
【労務費】		
給料手当	97,446,356	
賞与	23,661,455	
退職給付費用	5,824,030	
法定福利費	19,310,651	
厚生費	11,301,070	
支払作業料	129,587,765	
労務費合計		287,131,327
【製造経費】		
教育関係費	209,958	
減価償却費	331,985,375	
租税公課	34,725,330	
保険料	9,059,990	
水道光熱費	260,243,507	
修繕費	41,205,870	
消耗什器費	49,334,240	
事務用品費	1,026,387	
自動車関係費	29,015,709	
旅費交通費	2,230,210	
通信費	1,341,191	
交際費	1,672,935	
支払手数料	5,101,868	
支払報酬	1,025,000	
会費	4,574,110	
新聞図書費	153,330	
試験研究費	5,763,301	
TB関係費	57,117,845	
電算費	2,097,600	
衛生費	5,709,549	
燃料費	158,138,441	
産廃処理費	8,510,958	
雑費	1,344,445	
製造経費合計		1,011,587,149
当期総製造費用		1,298,718,476
当期製品製造原価合計		1,298,718,476

販売費及び一般管理費明細書

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日

(当期累計期間)

苫小牧飼料株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	
役員報酬	12,000,000	
給料手当	4,148,433	
賞与	1,244,400	
法定福利費	3,133,162	
厚生費	686,184	
事業税	931,300	
租税公課	146,470	
販売費及び一般管理費合計		22,289,949

株主資本等変動計算書

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日

(当期累計期間)

苫小牧飼料株式会社

(単位：円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本 合計	
		その他 利益剰余金	利益剰余金 合計		
		繰越利益 剰余金			
当期首残高	200,000,000	220,540,248	220,540,248	420,540,248	420,540,248
当期変動額					
当期純利益		130,202,336	130,202,336	130,202,336	130,202,336
当期変動額合計	0	130,202,336	130,202,336	130,202,336	130,202,336
当期末残高	200,000,000	350,742,584	350,742,584	550,742,584	550,742,584

決算報告書

(第 42 期)

自 2023年 4月 1日
至 2024年 3月 31日

東北飼料株式会社

2024年 3月 31日

(当期会計期間末)

(単位：円)

[illegible]

損 益 計 算 書

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日 (当期累計期間)

東北飼料株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	
【売上高】		
売上高	631,217,429	
売上高合計		631,217,429
【売上原価】		
当期製品製造原価	476,741,785	476,741,785
売上総利益		154,475,644
【販売費及び一般管理費】		73,243,231
営業利益		81,232,413
【営業外収益】		
受取利息	1,308	
貸貸収入	360,000	
その他営業外収益	5,932,478	
営業外収益合計		6,293,786
【営業外費用】		
支払利息	5,424,940	
営業外費用合計		5,424,940
経常利益		82,101,259
特別利益合計		0
【特別損失】		
固定資産除却損	896,253	
特別損失合計		896,253
税引前当期純利益		81,205,006
法人税・住民税及び事業税	21,551,600	
法人税等調整額	△1,079,463	
法人税等合計		20,472,137
当期純利益		60,732,869

製造原価報告書

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日

(当期累計期間)

東北飼料株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	
材料費合計		0
【労務費】		
給料手当	40,546,036	
賞与	13,082,280	
退職給付費用	2,582,411	
法定福利費	8,570,323	
厚生費	2,541,179	
労務費合計		67,322,229
【製造経費】		
減価償却費	141,502,206	
リース料	1,851,000	
租税公課	7,861,047	
保険料	4,085,243	
水道光熱費	108,830,367	
修繕費	34,842,767	
消耗什器費	48,577,546	
事務用品費	648,795	
自動車関係費	760,485	
旅費交通費	553,524	
通信費	127,307	
支払手数料	5,059,790	
会費	2,303,360	
試験研究費	4,328,490	
衛生費	859,000	
燃料費	44,664,600	
産廃処理費	2,227,950	
運賃	63,625	
雑費	272,454	
製造経費合計		409,419,556
当期総製造費用		476,741,785
当期製品製造原価合計		476,741,785

販売費及び一般管理費明細書

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日

(当期累計期間)

東北飼料株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	
役員報酬	12,000,000	
給料手当	20,433,180	
賞与	6,924,970	
退職給付費用	1,588,213	
法定福利費	4,544,244	
厚生費	2,572,828	
教育関係費	429,326	
減価償却費	6,307,174	
租税公課	4,961,576	
水道光熱費	1,260,307	
修繕費	3,091,700	
事務用品費	929,209	
自動車関係費	231,065	
旅費交通費	1,013,714	
通信費	305,440	
交際費	1,564,477	
広告宣伝費	130,200	
支払手数料	1,108,204	
支払報酬	735,500	
会費	445,740	
新聞図書費	146,092	
衛生費	1,856,115	
雑費	663,957	
販売費及び一般管理費合計		73,243,231

株主資本等変動計算書

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日

(当期累計期間)

東北飼料株式会社

(単位：円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本 合計	
		利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計		
			繰越利益 剰余金			
当期首残高	200,000,000	13,000,000	348,626,678	361,626,678	561,626,678	561,626,678
当期変動額						
当期純利益			60,732,869	60,732,869	60,732,869	60,732,869
当期変動額合計	0	0	60,732,869	60,732,869	60,732,869	60,732,869
当期末残高	200,000,000	13,000,000	409,359,547	422,359,547	622,359,547	622,359,547